



2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年8月9日

上場会社名 中道リース株式会社

上場取引所 札

コード番号 8594 URL <http://www.nakamichi-leasing.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関 寛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営主計室長 (氏名) 遠藤 龍二

TEL 011-280-2266

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年12月期第2四半期の業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	19,515	0.8	450	8.5	470	11.8	311	13.9
2018年12月期第2四半期	19,355	1.8	414	△0.2	421	0.1	273	0.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	42.16	—
2018年12月期第2四半期	37.09	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	122,235	7,664	6.3
2018年12月期	128,124	7,442	5.8

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 7,664百万円 2018年12月期 7,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	—	—	7.00	7.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	5.50	5.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	0.4	580	△29.9	600	△30.0	380	△27.6	51.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年12月期2Q	8,679,800 株	2018年12月期	8,679,800 株
2019年12月期2Q	1,296,661 株	2018年12月期	1,296,601 株
2019年12月期2Q	7,383,173 株	2018年12月期2Q	7,368,016 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第2四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行の各種施策により企業収益や雇用環境の改善が見られ、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。しかしながら米中の貿易摩擦などによる世界経済の動向リスクに加え、秋には消費税改正を控えており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社は、営業部門におきましては、補助金に係る業務などの営業支援を強化するため、営業推進企画部に営業活動支援室を新設するなど、積極的に営業活動を展開してまいりました。その結果、当第2四半期累計期間における新規受注高は20,768百万円（前年同四半期比2.3%増）となりました。

当第2四半期累計期間の売上高は、不動産賃貸料収入の増加等により19,515百万円（同0.8%増）となり、営業利益は450百万円（同8.5%増）となりました。匿名組合投資利益の増加による営業外収益の増加により経常利益は470百万円（同11.8%増）、四半期純利益は311百万円（同13.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、前期末比5,889百万円減少し122,235百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものです。

負債合計は、前期末比6,111百万円減少し114,571百万円となりました。これは主に長期借入金金の減少によるものです。

純資産合計は、前期末比222百万円増加し7,664百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、前事業年度末の数値は、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で比較を行っております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期の通期の業績予想につきましては、2019年2月14日に公表いたしました数値からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,072,495	5,453,882
受取手形	29,975	28
割賦債権	25,614,112	25,003,473
リース債権及びリース投資資産	63,865,242	67,199,641
営業貸付金	140,214	194,362
その他の営業貸付債権	2,527,366	2,323,516
賃貸料等未収入金	2,378,662	2,434,295
その他の流動資産	510,065	609,565
貸倒引当金	△125,600	△134,612
流動資産合計	109,012,531	103,084,150
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	14,923,164	14,606,741
社用資産	64,884	64,030
有形固定資産合計	14,988,047	14,670,771
無形固定資産	97,444	99,124
投資その他の資産		
その他の投資	3,966,751	4,323,134
貸倒引当金	△42,386	△26,835
投資その他の資産合計	3,924,366	4,296,299
固定資産合計	19,009,857	19,066,194
繰延資産	101,125	84,401
資産合計	128,123,513	122,234,745
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,247,789	657,393
買掛金	3,801,926	4,496,448
短期借入金	2,570,000	2,570,000
1年内返済予定の長期借入金	30,705,532	29,687,604
1年内償還予定の社債	2,400,000	2,420,000
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	218,491	219,765
未払法人税等	230,153	204,039
割賦未実現利益	1,050,481	1,009,072
役員賞与引当金	27,000	-
賞与引当金	85,553	24,921
その他の流動負債	1,566,986	1,600,847
流動負債合計	43,903,910	42,890,089

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年6月30日)
固定負債		
社債	6,850,000	6,030,000
長期借入金	58,150,373	54,356,152
債権流動化に伴う長期支払債務	2,038,869	1,622,616
退職給付引当金	55,863	59,484
受取保証金	6,193,085	5,949,376
資産除去債務	806,575	811,507
その他の固定負債	2,683,239	2,852,020
固定負債合計	76,778,004	71,681,154
負債合計	120,681,914	114,571,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,297,430	2,297,430
資本剰余金	2,137,430	2,137,430
利益剰余金	3,034,794	3,294,418
自己株式	△221,390	△221,419
株主資本合計	7,248,263	7,507,858
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	193,336	155,644
評価・換算差額等合計	193,336	155,644
純資産合計	7,441,599	7,663,502
負債純資産合計	128,123,513	122,234,745

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
売上高	19,354,858	19,514,705
売上原価	17,896,450	17,987,509
売上総利益	1,458,408	1,527,196
販売費及び一般管理費	1,043,957	1,077,431
営業利益	414,451	449,765
営業外収益		
受取利息	195	186
受取配当金	13,794	15,428
匿名組合投資利益	-	14,684
償却債権取立益	478	-
その他の営業外収益	854	178
営業外収益合計	15,321	30,476
営業外費用		
支払利息	6,525	7,422
支払手数料	2,137	2,132
その他の営業外費用	184	211
営業外費用合計	8,845	9,765
経常利益	420,926	470,476
特別損失		
投資有価証券評価損	8,000	5,304
固定資産除売却損	6	27
特別損失合計	8,006	5,331
税引前四半期純利益	412,920	465,145
法人税、住民税及び事業税	204,869	175,221
法人税等調整額	△65,208	△21,381
法人税等合計	139,662	153,839
四半期純利益	273,258	311,306

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。